



平成26年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年4月4日

上場会社名 株式会社バイク王&カンパニー 上場取引所 東  
 コード番号 3377 URL <http://www.8190.co.jp/company/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川秋彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山縣 俊 (TEL) 03-6803-8855  
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第1四半期の業績 (平成25年12月1日～平成26年2月28日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第1四半期	4,439	7.5	△227	-	△178	-	△115	-
25年11月期第1四半期	4,128	-	△449	-	△403	-	△257	-
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年11月期第1四半期	△8.37		-					
25年11月期第1四半期	△18.65		-					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年11月期第1四半期	5,365	3,950	73.5
25年11月期	5,789	4,134	71.3

(参考) 自己資本 26年11月期第1四半期 3,941百万円 25年11月期 4,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	-	500.00	-	5.00	-
26年11月期	-	-	-	-	-
26年11月期(予想)	-	5.00	-	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年6月1日付で普通株式1株を100株に分割しております。

3. 平成26年11月期の業績予想 (平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,945	△1.4	138	△26.1	211	△22.8	117	△20.9	8.54
通期	19,474	△3.4	191	58.7	326	20.8	177	88.0	12.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年11月期 1 Q	15,290,600株	25年11月期	15,287,600株
26年11月期 1 Q	1,500,000株	25年11月期	1,500,000株
26年11月期 1 Q	13,789,567株	25年11月期 1 Q	13,785,600株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- (2) 当社は、平成25年6月1日付で普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しております。そのため1株当たり四半期純利益および発行済株式数については、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報等)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府の経済政策等の効果や個人消費の持ち直し等により緩やかな回復傾向にあります。消費増税による個人消費への影響や海外景気の下振れによる国内景気への影響が懸念される等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属するバイク業界におきましては、国内におけるバイクの新車販売台数は約42万台（平成25年実績、出所：一般社団法人日本自動車工業会）となっており、前年よりも約4%増加しております。バイク保有台数は1,198万台（平成24年3月末現在、出所：一般社団法人日本自動車工業会）となっており全体として微減傾向にありますが、比較的市場価値の高い原付二種以上のバイクの保有台数は僅かながら増加しております。また、当社の主たる販売先（出品先）である中古バイクオークション市場の相場は、前年同期を上回って推移しております。

このような市場環境のもとで、当社は、「バイク王」をブランドとするバイク買取事業において、効率的な広告宣伝活動を展開しながら、高収益車輛の買い取り増加に向けた取り組みを全社で推進いたしました。この結果、販売台数はほぼ前年同期並みとなりました。

また、平均売上単価（一台当たりの売上高）は前年同期を上回り、平均粗利額（一台当たりの粗利額）はほぼ前年同期並みで推移いたしました。

さらに、買取店舗11店舗の統廃合や本店の移転、全社での経費見直しを推進し、販売費及び一般管理費の抑制に取り組むことで、利益の確保に努めました。

以上の結果、売上高4,439,470千円（前年同期比7.5%増）、営業損失227,670千円（前年同期は449,869千円の営業損失）、経常損失178,671千円（前年同期は403,866千円の経常損失）、四半期純損失115,455千円（前年同期は257,050千円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### <バイク買取事業>

バイク買取事業に関しては、上記のとおりであります。

以上の結果、直営店舗数は64店舗、セグメント間取引消去前の売上高は3,815,096千円（前年同期比8.9%増）、経常損失は132,190千円（前年同期は392,813千円の経常損失）となりました。

#### <バイク小売事業>

バイク小売事業に関しては、商品仕入チャネルの開拓を推進し、商品仕入力の強化を図るとともに、人材育成を推進することで既存店舗の収益力強化を図りました。

以上の結果、直営店舗数は11店舗、セグメント間取引消去前の売上高は1,018,514千円（前年同期比5.7%減）、経常損失は41,505千円（前年同期は15,651千円の経常損失）となりました。

#### <駐車場事業>

駐車場事業に関しては、引き続き既存事業地の収益力向上と採算性を重視した事業地開発を推進いたしました。

以上の結果、セグメント間取引消去前の売上高は194,859千円（前年同期比9.7%増）、経常損失は4,974千円（前年同期は4,598千円の経常利益）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて350,932千円減少し、3,595,734千円となりました。これは主に、現金及び預金が580,599千円減少し、商品が163,954千円増加したためであります。固定資産は、前事業年度末に比べて73,266千円減少し、1,769,373千円となりました。これは主に、敷金及び保証金の減少等により「投資その他の資産」が74,328千円減少したためであります。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて243,863千円減少し、1,122,398千円となりました。これは主に、買掛金44,297千円、未払金78,014千円、未払法人税等50,200千円、未払費用の減少等により「その他」が75,061千円減少したためであります。固定負債は、前事業年度末に比べて3,407千円増加し、292,368千円となりました。これは主に、長期未払金の増加等により「その他」が10,787千円増加し、資産除去債務が7,380千円減少したためであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて183,742千円減少し、3,950,340千円となりました。これは主に、利益剰余金が184,393千円減少(株主配当68,938千円、四半期純損失115,455千円)したためであります。

この結果、自己資本比率は73.5%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、平成26年1月10日に公表いたしました決算短信に記載の業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,120,660	1,540,061
売掛金	252,286	242,579
商品	1,208,573	1,372,527
貯蔵品	15,486	14,700
その他	350,947	426,331
貸倒引当金	△1,286	△466
流動資産合計	3,946,666	3,595,734
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	573,036	575,739
その他（純額）	264,196	266,361
有形固定資産合計	837,233	842,101
無形固定資産		
投資その他の資産	64,489	60,684
固定資産合計	940,916	866,587
資産合計	1,842,639	1,769,373
負債の部		
流動負債		
買掛金	154,491	110,193
短期借入金	140,000	140,000
未払金	527,315	449,300
未払法人税等	59,800	9,600
賞与引当金	—	21,538
その他の引当金	5,383	5,533
資産除去債務	31,803	13,825
その他	447,468	372,407
流動負債合計	1,366,262	1,122,398
固定負債		
資産除去債務	219,629	212,248
その他	69,331	80,119
固定負債合計	288,961	292,368
負債合計	1,655,223	1,414,767

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,957	586,417
資本剰余金	605,579	606,040
利益剰余金	3,329,272	3,144,878
自己株式	△395,810	△395,810
株主資本合計	4,124,998	3,941,525
新株予約権	9,083	8,814
純資産合計	4,134,082	3,950,340
負債純資産合計	5,789,306	5,365,107

（2）四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成24年12月1日 至平成25年2月28日）	当第1四半期累計期間 （自平成25年12月1日 至平成26年2月28日）
売上高	4,128,656	4,439,470
売上原価	1,973,480	2,283,857
売上総利益	2,155,176	2,155,612
販売費及び一般管理費	2,605,045	2,383,283
営業損失（△）	△449,869	△227,670
営業外収益		
受取利息	471	480
クレジット手数料収入	10,786	10,106
助成金収入	23,922	22,645
その他	13,430	17,479
営業外収益合計	48,610	50,711
営業外費用		
支払利息	1,946	1,366
その他	660	345
営業外費用合計	2,607	1,712
経常損失（△）	△403,866	△178,671
特別利益		
固定資産売却益	—	2
新株予約権戻入益	149	89
特別利益合計	149	92
特別損失		
固定資産除却損	54	1,469
減損損失	3,088	2,164
特別損失合計	3,142	3,633
税引前四半期純損失（△）	△406,858	△182,211
法人税、住民税及び事業税	5,904	5,134
法人税等調整額	△155,712	△71,890
法人税等合計	△149,807	△66,756
四半期純損失（△）	△257,050	△115,455



（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第1四半期累計期間（自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	バイク 買取事業	バイク 小売事業	駐車場事業	合計	調整額	四半期 損益計算書 計上額(注)
売上高						
外部顧客への売上高	2,877,256	1,073,920	177,480	4,128,656	—	4,128,656
セグメント間の内部売上 高又は振替高	625,953	6,167	178	632,299	△632,299	—
計	3,503,210	1,080,087	177,658	4,760,956	△632,299	4,128,656
セグメント利益又は損失 (△)	△392,813	△15,651	4,598	△403,866	—	△403,866

(注) 報告セグメントのセグメント利益又は損失(△)の合計金額は、四半期損益計算書の経常損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「バイク買取事業」セグメントにおいて、営業活動から生ずるキャッシュ・フローが継続してマイナスとなっている、今後の改善が困難と見込まれる事業所等における事業用固定資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。当該減損損失の計上額は、当第1四半期累計期間においては、「バイク買取事業」セグメントで3,088千円であります。

当第1四半期累計期間（自 平成25年12月1日 至 平成26年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	バイク 買取事業	バイク 小売事業	駐車場事業	合計	調整額	四半期 損益計算書 計上額(注)
売上高						
外部顧客への売上高	3,231,630	1,013,160	194,679	4,439,470	—	4,439,470
セグメント間の内部売上 高又は振替高	583,466	5,354	180	589,000	△589,000	—
計	3,815,096	1,018,514	194,859	5,028,470	△589,000	4,439,470
セグメント損失(△)	△132,190	△41,505	△4,974	△178,671	—	△178,671

(注) 報告セグメントのセグメント損失(△)の合計金額は、四半期損益計算書の経常損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「バイク買取事業」セグメントにおいて、営業活動から生ずるキャッシュ・フローが継続してマイナスとなっている、今後の改善が困難と見込まれる事業所等における事業用固定資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。当該減損損失の計上額は、当第1四半期累計期間においては、「バイク買取事業」セグメントで2,164千円であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成26年法律第10号）が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率が変更されることとなりました。これにともない、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率も変更されることとなります。

なお、この変更による影響額は軽微であります。

#### 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当第1四半期累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

（単位：千円）

セグメントの名称	前第1四半期累計期間 （自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日）	当第1四半期累計期間 （自 平成25年12月1日 至 平成26年2月28日）
バイク買取事業	2,877,256	3,231,630
バイク小売事業	1,073,920	1,013,160
駐車場事業	177,480	194,679
合計	4,128,656	4,439,470

（注）1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 当第1四半期累計期間の主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期累計期間 （自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日）		当第1四半期累計期間 （自 平成25年12月1日 至 平成26年2月28日）		関連するセグメント名
	金額（千円）	割合（%）	金額（千円）	割合（%）	
㈱ジャパンバイクオークション	1,715,084	41.5	2,356,738	53.1	バイク買取事業 バイク小売事業
㈱ビーディーエス	910,663	22.1	653,758	14.7	バイク買取事業 バイク小売事業

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。